

会 員 各 位

一般社団法人長野県作業療法士会事務局

令和 5 年度 9 月文書発送 のご案内

時下、皆様におかれましては、益々のご清祥のこととお慶び申し上げます。

下記の文書を送付致しますので、内容物をご確認下さい。不足等がございましたらお手数ですが、下記県士会事務局までご連絡頂きますようお願い致します。

発送文書

○長野県士会 事務局より

①令和 5 年度 9 月文書発送 のご案内(この文書になります)
(各施設に1部ずつの発送です。施設内でご回覧下さい)。

②OT ながの No. 228 号

③富岡詔子先生叙勲受章特別記念講演会のお知らせ

(各施設に1部ずつの発送です。施設内でご回覧下さい。申込締切:令和 5 年 10 月 13 日(金))

○長野県士会 会員管理部より

④令和 5 年度 会員名簿配布部数の事前調査について(依頼)

(各施設に1部ずつの発送です。施設内でご回覧下さい。回答期日:令和 5 年 10 月 31 日(火))

○長野県士会 学術研修部より

⑤第 39 回長野県作業療法学術大会開催のご案内

⑥第 39 回長野県作業療法学術大会演題募集のご案内

(各施設に1部ずつの発送です。施設内でご回覧下さい。申込締切:令和 5 年 11 月 10 日(金)12:00)

⑦第 66 回 長野県作業療法士会研修会 のお知らせ

(各施設に1部ずつの発送です。施設内でご回覧下さい。申込締切:令和 5 年 12 月 3 日(日))

○長野県士会 教育部より

⑧令和5年度 第1回 生活行為向上マネジメント事例の書き方研修会のご案内

(各施設に1部ずつの発送です。施設内でご回覧下さい。**申込締切:令和5年10月20日(金)**)

○長野県士会 事業部より

⑨オンライン市民公開講座・出前講座の広報について(依頼)

⑩市民公開講座リーフレット

⑪出前講座リーフレット

(各施設に1部ずつの発送です。施設内でご回覧下さい。)

一般社団法人長野県作業療法士会事務局
〒380-0921 長野市大字栗田 1568
脳梗塞リハビリステーション長野
TEL:080-9991-7380 FAX:026-217-1518
E-mail:jimukyoku@ot-nagano.org

会員各位

一般社団法人長野県作業療法士会
会長 傳田 拓男

富岡詔子先生叙勲受章特別記念講演会のお知らせ

日増しに秋の深まりを感じる季節となりましたが、会員の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

令和4年秋の叙勲で、長野県作業療法士会に所属されている富岡詔子先生が、瑞宝小綬章を受章されました。今回の受章に至りましたことを当士会として心からお祝い申し上げますとともに、叙勲受章の記念企画として講演会を開催することになりました。講演会のテーマは「富岡先生の歩んできた歴史をもとに現役世代に伝えたいこと」とさせていただきます。

今回は、短い時間ではありますが、富岡詔子先生のこれまで作業療法士として大切にされてきたこと、歩んできた歴史等々についてお話を伺える大変貴重な機会です。是非多くの会員の方にご参加頂ければ幸いです。

記

1. 日 時 : 令和5年10月22日(日曜日) 9:30~11:30
2. 開催場所: 信州大学医学部 地域保健推進センター 3階 多目的講義室
3. 開催方法: オンラインでのライブ配信も同時対応(ネクプロとZOOMを連携して行います)
※ネクプロセミナーページからZOOMに入室し、研修会を受講いただきます。
※オンラインでの参加者は、視聴のみと質疑応答の対応は行いません。
※申し込み者のみ、ネクプロ上でのアーカイブを1か月程度用意します

4. 講師: 富岡詔子先生

5. 参加費:

長野県作業療法士会会員	無料
長野県理学療法士会・長野県言語聴覚士会会員	無料
県士会員以外	5,000円+振込手数料
学生	無料

6. 当日のスケジュール

9:00～:受付開始

(9:15～:オンライン Zoom 受付・入室開始)

9:30～:講演

終了後 質疑応答 30分

11:30～:閉会

7. 申し込み方法

締め切り:10月13日(金)

以下のQRコードまたはmailによりアクセスし、必要事項の入力を行って下さい。

長野県作業療法士会会員の方

研修会申し込みには、以下よりログイン下さい(ID・パスワードの初期値はご自分の協会番号です)

<https://v2.nex-pro.com/ot-nagano>

※本研修会は「生涯教育制度」のポイント対象になります。



県士会員以外、学生の方

研修会の申し込みは、以下のmailまたはQRコードから送信ください。

申し込み先: jimukyoku@ot-nagano.org

件名:「富岡詔子先生叙勲受章特別記念講演会」と記載し、

氏名・所属・職種・電話番号の記載をお願いします。



※ご不明な点がございましたら、下記研修会事務局までメールでお問い合わせ下さい。

(緊急を要する場合を除き、電話でのお問い合わせはご遠慮頂けると幸いです)

件名に『富岡詔子先生叙勲受章特別記念講演会』と入れてください。

以上

富岡詔子先生叙勲受章特別記念講演会 研修会事務局長 高坂 光彰

一般社団法人 長野県作業療法士会事務局

脳梗塞リハビリステーション長野(TEL:080-9991-7380)

事務局 Mail: jimukyoku@ot-nagano.org

会 員 各位

一般社団法人長野県作業療法士会
会員管理部 中條 賢治

令和5年度 会員名簿配布部数の事前調査について（依頼）

猛暑の候、会員の皆さまにおかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より県士会活動へのご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、会員名簿の配布について、昨年度に引き続き、今年度も予算計画、及び個人情報保護の観点から各施設1部とさせていただきます。追加を希望される施設は、お手数ですが下記 QR コードまたは URL から必要部数等の入力をお願いします。加えて、上記の理由から昨年度と同様に、自宅会員への配布は希望者のみとさせていただきます。自宅会員の方で配布を希望される場合も、下記 QR コードまたは URL から必要事項の入力をお願いします。

今年度は11月中の発行、配布を予定しております。

記

下記 QR コードまたは URL より、必要事項の入力をお願いいたします。
(施設所属会員・自宅会員 共通)



URL <https://forms.gle/9GCspbg2QcXFXBPN6>

令和5年10月31日（火）までに送信いただきますようお願いいたします。

QR コードや URL からの入力が困難である場合のみ、下記電話やメールでも受付をいたします。電話に出られない場合は折り返し連絡をさせていただきます。

問い合わせ先：長野県作業療法士会 会員管理部
安曇野赤十字病院 リハビリテーション科内 中條 賢治
会員管理部 携帯 TEL：080-5144-4662（平日 8：30～19：00）
E-mail: ot.nagano.kaiin@gmail.com

以上

会員各位

一般社団法人長野県作業療法士会
会 長 傳田 拓男
第39回長野県作業療法学術大会
学術大会長 小林 勇矢
(公 印 省 略)

第39回長野県作業療法学術大会開催のご案内

秋晴の候、会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さてこの度、第39回長野県作業療法学術大会の開催につきまして、ご案内いたします。
本学術大会では、『開かれた空間を創造しよう』をテーマに開催の準備をしております。
現在準備中のため、ご案内できる内容がわずかでありますこととお詫びいたします。
次回のご案内では詳細をお知らせいたしますので、是非会員の皆様には多数ご参加頂きますよう
お願い申し上げます。

記

1. 開催日時：令和6年6月23日（日） 9：20～16：00 終了（予定）
2. 開催場所：キッセイ文化ホール（住所：長野県松本市水汲69-2）
※会場の都合により、変更となる可能性がございます。
3. 開催方法：現地開催
※発表形式は口述またはポスター発表を予定しています。演題数に応じて変更の可能性があります。
テーマ：『開かれた空間を創造しよう』
4. 内容：シンポジウム、一般演題、祉機器展示／書籍販売、優秀演題表彰授与式
5. その他：演題申し込みにつきましては、同封資料をご参照ください。

【お問い合わせ先】

第39回長野県作業療法学術大会実行委員会 事務局長
相澤地域在宅医療支援センター 通所リハ「歩み」
作業療法科 坂口 直謙

TEL：0263-38-7125

E-Mail：ai.56190@ai-hosp.or.jp

回覧

令和5年9月吉日

会員各位

一般社団法人長野県作業療法士会
会長 傳田 拓男
第39回長野県作業療法学会
学術大会長 小林 勇矢

第39回長野県作業療法学会学術大会演題募集のご案内

秋晴の候、会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、このたび第39回長野県作業療法学会学術大会を下記の要項にて開催する運びとなりました。
つきましては、会員の皆様からの演題の募集をいたします。「第39回長野県作業療法学会学術大会演
題申し込みについて」をご確認いただき、積極的にご応募いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 会期：令和6年6月23日（日） ※16時頃 終了予定です
2. 場所：キッセイ文化ホール（住所：長野県松本市水汲69-2）
※会場の都合により、変更となる可能性がございます。
3. 大会テーマ：『開かれた空間を創造しよう』

第 39 回長野県作業療法学術大会演題申し込みについて

◆演題申し込み方法

演題の発表を希望する方は、まず、演題発表のエントリーをしていただくための「演題申し込み」をしてください。その際に「演題募集要項」をよく確認してから、E-mailにてお申込みください。

後日、演題抄録係より登録完了および抄録提出について改めて案内メールを送らせていただきます。申し込み後1週間を過ぎても案内が届かない場合は、お手数ですが演題抄録係までお問合せください。

1 E-mail

下記の必要事項を記入し、第39回長野県作業療法学術大会演題抄録係までメールでご連絡ください。

《申し込み先》 ai.77092@ai-hosp.or.jp

※件名に「第 39 回長野県作業療法学術大会演題申し込み（施設名）」と明記をお願いします。

必要事項

1. 発表者名・協会番号
2. 施設名
3. 地区（北信・東信・中信・南信）
4. 演題名（仮題）
5. メールアドレス

※携帯電話のキャリアメールでは、迷惑メールフォルダに振り分けられるなど受信できないなどトラブルの可能性があるため推奨しません。常時確認しているメールアドレスかつ、原稿をデータでやり取りできるアドレス（PCで確認できるアドレス推奨）をお願いします。また、こちらからのメールを受信できる設定にしておいてください。

運営上、演題数に制限をかけさせて頂く場合がございますので、ご了承ください。

◆演題について

事例発表や研究発表以外にも・アクティビティ・学生指導や新人指導での取り組み・各施設での特徴的な取り組みなど、作業療法士ならではのテーマも幅広く募集いたします。

多数のご応募をお待ちしております。

2 応募締切

演題申し込み : 令和5年11月10日（金）正午まで

抄録原稿の提出 : 令和5年12月 8日（金）正午まで

演題募集要項

1. 応募資格：発表者は長野県作業療法士会会員に限ります。

2. 発表形式

(1) 一般演題

発表形式：口述発表

発表 8分 / 質疑応答 4分 の予定です。

- * 口述発表を基本としますが、演題数により、発表形式をポスターに変更をお願いする場合があります。
- * 発表はパーソナルコンピュータ (Windows、Microsoft Power Point) を用いておこないます。

(2) 演題論文の使用権について

演題論文の二次使用権・許諾権は一般社団法人長野県作業療法士会に帰属します。

(3) 演題内容に関わる倫理的配慮

「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（文部科学省・厚生労働省）などを遵守し、研究の計画・実行・分析・演題作成等の過程において、倫理的配慮を十分に行ってください。所属する大学・病院などに倫理審査委員会がある場合は、受審してください。

3. 演題採否／査読

申し込まれた演題に対して査読審査をおこないます。査読審査の結果によっては加筆・修正もしくは不採択になる場合がありますのでご了解ください。

4. 応募上の注意

他学会等に発表済みの実質的に同じ内容の演題は応募しないでください。ただし、症例数の追加や、分析方法や視点を変えた演題はその限りではありません。

5. 応募方法および締切

(1) 演題申し込み

別紙の演題申し込みの方法に従って送信してください。

令和5年11月10日（金）正午必着

(2) 抄録集用原稿

以下の書式に従って提出してください。

令和5年12月8日（金）正午必着

6. 演題抄録係から演者への連絡方法

演題登録完了後はメールにて抄録に関するご連絡をいたします。演題申し込みの際にお知らせいただいたメールアドレスにご連絡いたします。

7. 抄録集用原稿について

(1) 作成方法

- 本文の作成にはMicrosoft Wordを使用してください。
- 本文の前にタイトル・執筆者氏名・施設名・キーワードを明記してください。
- キーワードは日本作業療法士協会が定めた「作業療法キーワード集」より3～5語を選択の上、記載してください。
- キーワードは、一般社団法人日本作業療法士協会ホームページにアクセスし、学術研究>作業療法キーワード集 https://www.jaot.or.jp/academic_journal/key-word/ からもご確認いただけます。
- 本文は1,500字以内とします。ただし、タイトル・執筆者氏名・施設名・キーワードは本文に含みません。
- 本文には、はじめに・対象・方法・症例紹介・結果・考察・まとめなどの小見出しをつけてください。レイアウト・文字の大きさ・段組み等の編集は事務局にて行います。
- 抄録には図表を使用しないでください。
- 対象者への同意：「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（文部科学省・厚生労働省）などを遵守し、本文に倫理的配慮について記載してください。特に対象者の同意に関する記載は必須です。
- 最大限の倫理的配慮：研究の計画・実行・分析・演題作成の過程では、個人の尊厳、人権の尊重に最大限の注意を払ってください。所属する大学・病院などに倫理審査委員会がある場合は、受審しその旨を記載してください。ただし、固有の委員会名などは記載しないでください。
- 発表にあたっては、職場内での検討を十分におこなった上でお願いいたします。

(2) 提出方法

E-mailにて、第39回長野県作業療法学術大会演題抄録係までメールでご連絡ください。

《申し込み先》 ai.77092@ai-hosp.or.jp

*抄録はメールの添付ファイルとして送信してください。件名は「第39回長野県作業療法学術大会抄録提出（施設名）」と明記してください。

*令和5年12月8日（金）必着

8. 演題登録、および抄録に関する問い合わせ先

第39回長野県作業療法学術大会演題抄録係

相澤病院 整形外科リハ科 富井 啓太

E-mail : ai.77092@ai-hosp.or.jp TEL : 0263-33-8600(代) 内線 7898

9. 学術誌用原稿について

長野県作業療法学術大会(以下、学術大会)で発表された演題は、演題発表年に発行の長野県作業療法士会学術誌(以下、本学術誌)に抄録用原稿とは別に、報告論文として掲載されます。報告論文の位置づけとしては「短報」に相当します。

また、報告論文としてではなく、投稿論文(字数制限8,000字程度、図・表制限8個以内)として本学術誌最新巻へ掲載することも可能です。その場合、学術大会開催前までに下記問い合わせ先までご連絡頂いたうえで、報告論文としては提出せず、本学術誌の投稿規定にしたがって作成し、学術誌編集委員会まで提出してください。

なお、発表者の都合や他機関紙への投稿等により、本学術誌に掲載を望まない方は、その旨を学術大会開催までに学術誌編集委員会(下記問い合わせ先)までご連絡ください。

(1) 作成方法

詳細については本学術誌最新巻の巻末に掲載してある「長野県作業療法士会学術誌 投稿規定」「同、原稿執筆要領」および「同、図・表作成ガイド」、もしくは長野県作業療法士会ホームページの学術研修部内にある「同、投稿規定」、「同、執筆要領」および「同、図・表作成ガイド」をご覧ください。

(2) 報告論文提出の手続き

- ① **執筆形式の確認**：原稿執筆要領に沿っていることを確認してください。
- ② **原稿の提出方法**：プリントアウトした原稿および図表を1部とそれらを記録した記録媒体(CD-Rなど)を下記の原稿送付先までレターパックライトで送付してください。
- ③ **データファイル**：原則として本文はMS-Word、図表はMS-Excel形式とします(Power Pointでの提出は不可)。写真を使用する場合は、デジタル画像データ(JPEG形式)で図として作成してください。なお、図表・写真はモノクロで作成したものに限りません。提出された原稿、記録媒体等はお返しできませんのでご了承ください。

締め切り：学術大会開催後1週間以内(6月30日)

【学術誌用原稿 送付先および問い合わせ先】

〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1
信州大学医学部保健学科作業療法学専攻
務台 均 宛
Tel : 0263-37-2405(直通)
E-mail : gakujutushi.ot.nagano@gmail.com

会員各位

一般社団法人長野県作業療法士会
会長 傳田 拓男
第 66 回長野県作業療法士会研修会
研修会長 小淵 浩平

第 66 回 長野県作業療法士会研修会のお知らせ

日増しに秋の深まりを感じる季節となりましたが、会員の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、この度、第 66 回長野県作業療法士会研修会を下記のとおり開催いたします。

今回のテーマは **県内の中堅療法士が取り組む作業に焦点を当てた臨床実践**

～急性期から生活期までの脳血管障害作業療法のいま～ としました。

作業療法士の職域拡大や地域での活動と同様に、日々の臨床を大切にしたいと改めて感じます。そこで今回は「**作業に焦点を当てた臨床実践**」にフォーカスしたいと思います。シンポジストは、実直に臨床に取り組む県内の中堅作業療法士に依頼しました。EBP、OBP、EBOP をキーワードに、県内 4 ブロック、急性期から生活期までのそれぞれの立場から、「**作業療法のいま**」を伝えてまいります。

事前質問と親睦会も用意をしております。本研修会を通して、皆様方の明日への臨床に活かして 頂ければ幸いです。分野を問わず、ぜひ多くの方にご参加いただければと思います。

記

1. 日時： 令和 5 年 12 月 17 日（日曜日） 9:00～11:30

2. 開催方法： オンライン開催（ネクプロと ZOOM を連携して行います）
※ネクプロセミナーページから ZOOM に入室し、研修会を受講いただきます
※申し込み者のみ、ネクプロ上でのアーカイブを 1 か月程度用意します

3. シンポジスト：

相澤病院	塚原 千恵 氏
伊那中央病院	池上 正斗 氏
鹿教湯三才山リハビリテーションセンター鹿教湯病院	前田 正憲 氏
脳梗塞リハビリステーション長野	高坂 光彰 氏
長野松代総合病院	小淵 浩平 氏

4. 参加費：

長野県作業療法士会会員	1,000 円
長野県理学療法士会・長野県言語聴覚士会会員	1,000 円
県士会員以外	3,000 円 + 振込手数料
学生	無料

5. 当日のスケジュール

8:45～:zoom 入室・受付開始

9:00～:座長・各シンポジストから 15 分程度の講演

終了後 質疑応答 30 分(シンポジスト全員での形式的な質疑)

11:00～:閉会・録画終了 休憩

11:10～:親睦会(希望者のみ zoom に残り、リアルタイムでシンポジストと自由質疑ができます)

11:30～:終了

6. 申し込み方法

締め切り/キャンセル締め切り:12月3日(日) 以降の参加費の返金は不可

以下の URL または QR コードによりアクセスし、必要事項の入力を行って下さい。

長野県作業療法士会会員 かつ 日本作業療法士協会会員の方

研修会申し込みには、以下よりログイン下さい(ID・パスワードの初期値はご自分の協会番号です)

<https://v2.nex-pro.com/ot-nagano>

※日本作業療法士協会の会員でない方は「長野県作業療法士会会員以外の方」から申し込みをお願いします。

※本研修会は「生涯教育制度」のポイント対象になります。



長野県作業療法士会会員以外の方(他職種・非会員・学生 等)

※他職種や非県士会員、学生の方は、こちらのフォームから申し込んで下さい。

後日、メールにてネクプロの登録と振り込み先を案内させていただきます。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdy6oli3j0rJC3ivppusyGNO1KvmTuihcQRA1847F3nf9DxTw/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0>



7. 領収書の発行について

クレジット会社の明細を使用して下さい。または、ネクプロの支払い完了メールで代用して下さい。

(明細及びメールではどうしても対応できない方は下記研修会事務局までメールでご連絡下さい)

8. 事前質問について

研修会の内容をより充実させるため、参加者の皆さまには事前質問のご協力をお願いしています。本研修会にて扱って欲しい内容や要望がありましたら、以下の Google フォームよりお知らせ下さい。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfVBzkWrin_

<WORpNgDcC.84Vkefopl-AuVTIqyyWPMugtZ6og/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0>



※ご不明な点がございましたら、下記研修会事務局までメールでお問い合わせ下さい。

(緊急を要する場合を除き、電話でのお問い合わせはご遠慮頂けると幸いです)

件名に『第 66 回 長野県作業療法士会研修会』と入れてください。

第 66 回 長野県作業療法士会 研修会事務局長 町田 智紀
長野松代総合病院 附属若穂病院 リハビリテーション部(TEL:026-282-7111)
事務局 Mail: t.machida.ot@gmail.com

以上

【シンポジスト紹介】

講師	相澤病院 脳卒中脳神経リハ科 主任 作業療法士 塚原千恵
テーマ	急性期からの EBP/EBOT 実践:作業に焦点を当てた作業療法
資格等	脳卒中療養相談士 両立支援コーディネーター
略歴等	2009年 富山医療福祉専門学校作業療法学科 卒業 2009年 社会医療法人財団慈泉会相澤病院 入職 2018年 脳卒中脳神経リハ科 主任
講師	伊那中央病院 作業療法士 池上正斗
テーマ	急性期脳血管疾患患者に対する作業療法:上肢機能に対するEBOTに焦点をあてて
資格等	認定作業療法士 修士(保健学) MTDLP 指導者 脳卒中療養相談士 臨床神経心理士(日本高次脳機能障害学会)
略歴等	2014年 信州大学医学部保健学科 作業療法学専攻 卒業 2014年 伊那中央病院 入職 2020年 信州大学大学院医学系研究科 保健学専攻 卒業
講師	鹿教湯三才山リハビリテーションセンター鹿教湯病院 主任 作業療法士 前田正憲
テーマ	脳卒中回復期・生活期での EBP に基づく上肢リハの取り組み:病院での視点から
資格等	修士(保健学) 日本作業療法学会演題審査員
略歴等	2003年 広島大学医学部保健学科 作業療法学専攻 卒業 2003年 JA 長野厚生連鹿教湯病院 入職 2019年 信州大学大学院医学系研究科 保健学専攻 卒業
講師	脳梗塞リハビリステーション長野 所長 作業療法士 高坂光彰
テーマ	脳卒中生活期における自費リハの役割と取り組み:麻痺側上肢に対する関わり方と EBP
資格等	JBITA 公認ボバース成人片麻痺基礎講習会終了・上級講習会終了 日本コアコンディショニング協会ベーシックインストラクター 環境適応講習会全コース終了 NASYU INSOLE MEISTER 取得
略歴等	2005年 豊田学園医療福祉専門学校 作業療法学科 卒業 2005年 医療法人桔梗ヶ原病院 入職 2008年 医療法人甲府城南病院 入職 2015年 医療法人新生病院 入職 2019年 脳梗塞リハビリステーション長野 入職 2021年 脳梗塞リハビリステーション長野 所長
座長	長野松代総合病院 主任 作業療法士 小淵浩平
テーマ	作業療法とエビデンスの向き合い方:EBP/EBOT は領域問わずに活かせる
資格等	認定作業療法士 専門作業療法士(脳血管障害) 修士(保健学) MTDLP 指導者 3学会合同呼吸療法認定士 長野県小布施町 一般介護予防事業評価事業 研究員
略歴等	2011年 金沢大学医学部保健学科作業療法学専攻 卒業 2011年 JA 長野厚生連長野松代総合病院 入職 2023年 信州大学大学院総合医理工学研究科医学系専攻保健学分野博士課程 入学



会 員 各 位

令和 5 年 9 月 吉 日
一般社団法人長野県作業療法士会
会 長 傳 田 拓 男
生活行為向上マネジメント推進班
(公 印 省 略)

令和 5 年度 第 1 回 生活行為向上マネジメント

事例の書き方研修会のご案内

拝啓、会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、生活行為向上マネジメント事例の書き方研修会を開催することとなりましたので、ご案内いたします。書き方研修会は **MTDLP** 基礎研修会を受講した人を対象とし、実践者研修を修了するために **MTDLP** 事例報告や **MTDLP** 事例登録を行う必要がありますが、そこに向けて、事例の書き方を学ぶための研修会です。事例報告や事例登録をどのように作り上げていけば良いか分からない方などは是非ご参加頂き、研修会を通じて、生活行為向上マネジメントの実践を積極的に進めていただければと思います。基礎研修会の受講が修了した皆様には、ぜひ積極的に参加をしていただければと思います。

敬具

記

1. 日時 : 令和 5 年 11 月 4 日 (土)
9 時 00 分～13 時 00 分 (受付 8 : 45～) 生活行為向上マネジメント事例の書き方研修会
2. 場所 : オンラインでの実施 (Zoom を使用)
3. 参加費 : 500 円
4. 内容 :
日本作業療法士協会の「生活行為向上マネジメント事例登録」に向けて、本文の書き方ポイントや視点について学ぶ。また、県士会主催の生活行為向上マネジメント事例検討会などでの発表にあたっても同様。
※ 研修会の事前に大まかな事例報告を作成し、当日持参していただきます。
当日は講義を聞きながら、個人ワークにて自身の事例報告に加筆修正を行います。
5. ファシリテーター :
一般社団法人長野県作業療法士会
中塚 聡 氏 諏訪共立病院
(長野県 OT 士会 MTDLP 指導者・推進班員、OT 協会 MTDLP 室員、認定作業療法士)
藤森 健仁 氏 諏訪中央病院
(長野県 OT 士会 MTDLP 推進班員)

小淵 浩平 氏 厚生連 長野松代総合病院

(長野県 OT 士会 MTDLP 指導者・推進班員、認定作業療法士、脳血管障害専門作業療法士、地域包括ケア推進委員)

池上 正斗 氏 伊那中央病院

(長野県 OT 士会 MTDLP 指導者・推進班員、認定作業療法士)

町田 智紀 氏 長野松代総合病院附属若穂病院

(長野県 OT 士会 推進班員、認定作業療法士)

山田 剛史 氏 鹿教湯三才山リハビリテーションセンター 三才山サテライト

(長野県 OT 士会 推進班員)

6. 参加対象者：生活行為向上マネジメント基礎研修修了者（先着 20 名程度）

※ 参加者が定員に達し、受付締め切った場合はネクプロからの申し込みが行えなくなります。

7. 参加申し込み：

長野県作業療法士会の HP よりアクセスし、必要事項の入力を行ってください。

長野県作業療法士会 HP より、ネクプロのページにログインしていただき、その後、県士会員専用セミナーの、「2023 年度 第 1 回 生活行為向上マネジメント事例の書き方研修会」より申し込みください。

・長野県作業療法士会会員のみの受講可能となっています。

・ID・パスワードの初期値はご自分の協会番号です。

・キャンセルもネクプロ内からお願いします。

・PC メールアドレスの登録をお願いします。

(事前資料などを後ほど送付するためスマホのアドレスだと資料を受け取れない可能性があります。)

・各個人での申し込みとなります。

※ 申し込みフォームにアクセスできない場合は、

E-mail : mtdlp_nagano@yahoo.co.jp (宛先：諏訪中央病院 藤森 健仁) まで、ご連絡下さい。

申し込み締め切り

令和 5 年 10 月 20 日 (金)

8. 事前準備について

・本研修会はオンライン環境での実施となるため、インターネットに接続できるパソコンの使用や Wi-Fi 環境での参加をお願いします。

・当日は、以下の「事例登録」の内容について、各項目の解説をいたします。そこで、当日にむけて事例報告を作成して頂き、当日はお手元に準備して下さい。(作成して頂く事例報告について提出の義務などはありません。作成できる範囲内で大丈夫です。)当日は自身の作成した事例報告について、解説を聞きながら、加筆修正する個人ワークの時間を多く設けています。

・「事例登録」の字数を意識しながら書き上げて、事例の書き方研修会への準備を行うことをお勧めしますが、まずは、「事例検討会」を目指して、A4 一枚程度(およそ 1500~2000 字程度)の事例報告を作成するところから始めて頂いても構いません。

・当日の個人ワークの時間には、ファシリテーターの人数には限りはありますが、個別の質問、指導も可能です。また、研修会終了後、希望者には事例検討会での事例報告や協会の事例登録にむけた個別指導も行っています。当日、参加者アンケートにて希望を募りますので、ご記入下さい。

<事例登録(日本作業療法士協会)> ※ ()内は OT 協会での事例登録の際の文字数制限です。

- 1、 報告の目的 (全角200字以内)
- 2、 事例紹介 (全角400字を目安にする 600字まで入力可能)
- 3、 作業療法評価 (全角600字を目安にする 800字まで入力可能)
- 4、 介入の基本方針 (全角200字以内)
- 5、 作業療法実施計画 (全角600字以内)
- 6、 介入経過 (全角800字を目安にする 1000字まで入力可能)
- 7、 結果 (全角500字を目安にする 700字まで入力可能)
- 8、 考察 (全角700字以内)
- 9、 文献 (全角500字以内)

<事例検討会(長野県作業療法士会MTDLP事例検討会)>

以下をA4一枚におさめる(余白は上下左右 20 mm、フォントは 10.5 で作成)

- 1、事例のテーマ(タイトル)
- 2、事例紹介(基本情報など)
- 3、作業療法評価
- 4、作業療法計画
- 5、介入経過、
- 6、結果
- 7、考察
- 8、検討課題(参加者にディスカッションしてほしいテーマや、困り事など)

※研修会当日は、日本作業療法士協会の「事例報告書作成の手引き」も合わせてご準備下さい。「事例報告書作成の手引き」は、以下の URL、または右記の QR コードよりダウンロードできます。



事例報告書作成の手引き(日本作業療法士協会)

<https://www.jaot.or.jp/files/page/wp-content/uploads/2010/08/tebiki-Ver9.0.pdf>

※日本作業療法士協会発行の、作業療法マニュアル 75『生活行為向上マネジメント(改定第4版)』も参考にして下さい。

※ご不明な点がございましたら、下記研修会事務局までお問い合わせ下さい。

〒391-8503 長野県茅野市玉川 4300 番地

諏訪中央病院 リハビリテーション科

藤森 健仁

TEL 0266-72-1000 (代) E-mail : mtdlp_nagano@yahoo.co.jp

(メールでお問い合わせの場合は、件名に「MTDLP 事例の書き方研修会問い合わせ」と記入して下さい)

以上

回 覧

会員各位

令和5年9月吉日

一般社団法人長野県作業療法士会
会 長 傳田 拓男
事業部長 村井 貴

オンライン市民公開講座・出前講座の広報について(依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、長野県作業療法士会ではこれまで「出前講座」や「市民公開講座」として、地域の事業所に作業療法士が講師としてお伺いする形や、皆さまにお集まりいただく形での講座を開催してきました。しかしながら、ここ数年は新型コロナウイルスの感染拡大によって、こうした形での講座は困難な状況となっております。今年の5月には新型コロナウイルス感染症が5類となり徐々に元の生活に戻りつつありますが、医療や福祉の現場では未だに感染対策が必要な状況が続いています。現在の社会情勢を踏まえまして、今年度は「オンライン市民公開講座」と「出前講座（オンライン含む）」の開催を企画いたしました。

「オンライン市民公開講座」はパソコンやタブレット等で視聴していただける形の講座となっております。1編あたり30分程度の短い講義画像を収録しています。「出前講座」は、作業療法士のいない施設・団体に対して、対面型とオンライン型にて講義や実技指導を行います。

同封いたしましたリーフレットに詳細をご案内しております。県内の各施設にも配布しておりますが、関係の皆さまにご覧頂けるよう掲示や回覧をお願い申し上げます。なお、リーフレットの追加希望の際は、下記までご連絡ください（メールにて添付いたします）。

敬具

【お問合せ先】

一般社団法人 長野県作業療法士会
事業部長 村井 貴
所属： 北アルプス医療センターあづみ病院
〒399-8695 北安曇郡池田町大字池田 3207-1
TEL 0261-62-3166
E-mail tmurai44@gmail.com